

事業所による自己評価（放課後等デイサービスガイドライン2025年度実施分）
（事業者に対するアンケート結果）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	計	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1	1	9	・適切である。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	1	2	9	・適切ではあるが、スタッフが足りないと感じることもある。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	0	0	9	・設置している。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2	2	9	・行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善を計画しているか	7	1	1	9	・毎年アンケートを行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	0	9	・毎年掲載している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に予定しているか	3	3	3	9	・わからない。不明。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	4	1	9	・ほとんどない。 ・常勤は受けるがパートスタッフは受けていない。
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	計	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	1	9	・事前評価や面談によって評価を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1	1	9	・サポートファイルうらす等を使用。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	0	9	・プログラム係を配置し、毎月mtgの実施をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	0	9	・様々なプログラムをみんなで考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	2	9	・課題を細分化して状況に合わせた支援は行っていない。 ・課題とは違うかもしれないが長期休暇は楽しんで過ごせるようみんなで考えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	2	0	9	・個別・集団と活動の場を分けて作成はされていない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	0	9	・シフト制の為全員での打ち合わせは行えないが、朝礼や日報、LINEWorks等で役割分担の確認を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	9	・当日は難しいが翌日の朝礼で振り返り、共有をしている。 ・シフト制の為全員での振り返りは出来ない。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	4	0	9	・記録は行えているが、一場面の状況を記入している場合が多い。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	1	9	・モニタリング、面談を行い、定期的な見直し・確認をしている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	3	0	9	・地域交流の機会が設けられていない。	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	計	改善目標、工夫している点など
関係 機関や 保護者 との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	9	・行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	1	0	9	・行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	3	9	・ケアを必要とする利用者さんが居ない為、どちらともいえない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	1	1	9	・相談員を通し行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	1	0	9	・相談員を通し行っている。

関係機関や保護者との連携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	3	9	・相談員を通し行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	6	9	・実施していない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4	0	9	・わからない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2	0	9	・連絡帳や電話等で状況の共有。送迎時の引き渡し時や家族迎え時に報告している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2	3	9	・実施していない。
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	計	改善目標、工夫している点など	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	0	9	・契約時に実施。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	2	1	9	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	5	9	・していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	9	・迅速に対応し朝礼時や各mtgの場で議題にあげ対策を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	2	0	9	・Instagramで活動の発信。 ・毎月プログラムカレンダーの配布を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	4	0	9	・注意しているが今年度住所録紛失トラブルがあった。その後スマホ導入にて対策。 ・利用者さん同士は難しく感じる。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	9	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	1	9	・さくらまつり開催。	
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	計	改善目標、工夫している点など	
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2	2	9	・保護者へ周知していない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	2	0	9	・年二回避難訓練の実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	2	0	9	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	3	0	9	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	1	0	9	・サポートファイルうらやす等を活用し実施。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	0	9	・mtgで話し合い共有はしている。